



## 介護現場はどう変わるのか？ ～規制改革推進会議中間答申から～



令和8年2月26日、政府の規制改革推進会議より「中間答申」が公表されました。人手不足が極まる中、今後の介護経営と現場の在り方を決定づける重要な方針が示されています。

少子高齢化に伴う「労働供給の制約」はもはや避けて通れない構造的課題です。政府は、AIやデジタル技術を社会実装することで生産性を高め、「強い経済」と「地方の暮らし」の両立を目指しています。介護分野においても、従来の「**人手に頼るモデル**」からの**脱却**が急務とされています。

### 介護に関する具体的な施策

<p>人員配置基準の特例的な柔軟化</p>	<p>見守りセンサー、インカム、介護記録ソフトの導入を条件に、特定施設等の配置基準(3:1など)を緩和。テクノロジーで安全を担保、少人数での運営を可能に。</p>	
<p>特例介護サービスの枠組み拡張</p>	<p>地域の実情に応じ、既存の制度に縛られない柔軟な人員配置やサービス提供を可能にする特例措置を広げ、地域インフラとしての介護を維持。</p>	
<p>事務負担の軽減と労働環境の改善</p>	<p>行政手続のオンライン化やシフト管理の適正化を推進。専門職が本来の業務に注力できる環境を整え、離職防止と生産性向上を図る。</p>	

### 私たちが直面する「3つの壁」

#### 「デジタル格差」による現場の混乱

急速なICT導入は、中高年層を中心としたスタッフの負担増や離職を招くリスクあり。誰でも使えるUI(操作性)の確保が急務。

#### 外国人材の獲得競争

世界的な人材争奪戦の中、日本が「選ばれる国」であり続けるための処遇改善とキャリアパスの構築が、計画通り進むかが鍵。

#### 地域格差の拡大

自助・互助が機能する都市部と、支え手不在の過疎地で、サービス維持の可能性に大きな差が出る懸念。

### 2040年に向けた介護の姿



2040年には団塊ジュニア世代が高齢者となり、需要がピークに！

#### ①「デジタル化が前提」の介護体制へ

ICT導入は「任意」から、経営存続のための「前提条件」に

#### ②「共助」の純化と「混合介護」の拡大

保険給付は重度者に重点を置き、軽度者は自助・互助・民間サービス(自費)を組み合わせる多層的なモデルへ移行

#### ③アウトカム重視の経営

データに基づき「介護度を上げない」成果を出す事業所が評価されるしくみに



内閣府 第27回規制改革推進会議

<https://www.8.cao.go.jp/kisei->

[kaikaku/kisei/meeting/committee/260226/agenda.html](https://www.8.cao.go.jp/kisei-kaikaku/kisei/meeting/committee/260226/agenda.html)

# 早めの治療や予防行動を 花粉症



株式会社日本ケアサプライ  
営業企画部

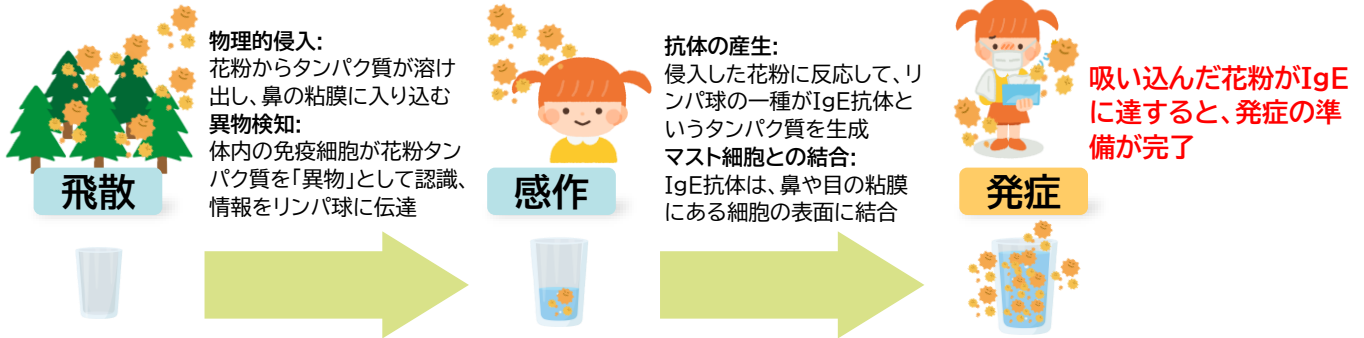
理学療法士

唐沢 忠尚

花粉症は、植物の花粉に対して体の免疫システムが過剰に反応してしまうことで起こるアレルギー症状です。つまり、体が本来無害なはずの花粉を「敵」とみなして攻撃しようとするため、くしゃみ・鼻水・目のかゆみなどの症状が現れ、日本人の約4割が花粉症に悩んでいます。

花粉症の原因というと、スギやヒノキなどがすぐに思い浮かびますが、それ以外にも、日本では、シラカンバやハンノキ、カモガヤ、ブタクサ、ヨモギなど、およそ60種類の花粉が花粉症を引き起こすと報告されています。

## 花粉症が起こる仕組み



## 地域別 花粉カレンダー

地域	春(2~5月)	初夏(5~7月)	秋(8~10月)
北海道	シラカバ、ハンノキ	イネ科(カモガヤ等)	ヨモギ
東北	スギ、ヒノキ	イネ科	ブタクサ、ヨモギ
関東・東海	スギ、ヒノキ	イネ科	ブタクサ、カナムグラ
関西・中国・九州	スギ、ヒノキ	イネ科	ブタクサ、ヨモギ
沖縄	(ほとんどなし)	イネ科	(ほとんどなし)

九州・四国: 1月下旬~2月上旬からスギ花粉  
関東・東海: 2月上旬~中旬にシーズンイン  
東北: 2月下旬~3月上旬と、やや遅れて始まる

アスファルトによる再飛散や大気汚染物質の吸着等により、地方(山間部)よりも、都市部の方が症状が重くなりやすいと言われている

**猛暑・多照:** 翌春の花粉飛散量が多くなる(雄花の生育が良いため)。

**冷夏・雨天:** 翌春の飛散量は少なくなる

## 花粉症の予防

### 花粉を避ける

- ・飛散の多い時期・時間帯を避ける
- ・換気
- ・こまめに掃除
- ・洗濯物の部屋干し

### 薬・治療で抑える

抗ヒスタミン薬  
鼻噴霧用ステロイド薬  
舌下免疫療法(減感作療法)

### 体内に入れない

- ・マスク・メガネの着用
- ・衣服・髪の手入れ
- ・保湿



■ 政府広報オンライン 花粉症で悩む皆さま! 早めの治療や予防行動を!  
<https://www.gov-online.go.jp/article/201102/entry-8208.html>



## 法定研修

安心の学びをリーズナブルにご提供

支援ツール

スキルアップセミナー

GCFOバックナンバー

いつでも どこでも なんとでも

介護サービスの「質向上」と「効率化」をお手伝いします!

GREEN  
CARE  
FORUM

グリーンケア フォーラム  
プレミアムプラン



## きぬせん福祉用具研究会

千葉県船橋市海神四丁目9-18

連絡先: 047-433-1012 FAX: 047-433-1034

mail: info@kinusen.net URL: https://kinusen.net

